

【最近のこれはお見事！】

【猫がいる、ニャー！】

WOWOWプライムで今月2月17日からオンエアされる韓国ドラマ。録画して見てみたいと思いました。

シネマズライフ

2015年2月6日発行 第76号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

たかぎ りおん 貴樹 諒音

【最近のこれはまずいぞ！】

【シネマズライフ三ツ星フードトラック始めました！】

【シネマズライフ三ツ星レストランの舞台裏へようこそ！】というジャン・レノ主演の映画を意欲しての題名だろうけど、こちらの映画はジャン・レノの映画とはまったく関係なさそうで...

映画の風景 日本の風景

※ 安曇野 大町の小学校 ※



『アフタースクール』という映画があった。こんな映画だ。ある日のいつもの朝。サラリーマンの木村は、いつもの通り身重の妻に朝ごはんを作ってもらい、友人・神野の車で会社に出動した。そして、行方知らずになった...

その頃、怪しげな店を経営して借金だらけの北沢は人探しを頼まれる。その男の名前が『木村』。早速、北沢は名前を偽り、木村が卒業した中学校を訪ね木村の知人を探す。学校にいたのは木村の同級生だった神野。実はその日、木村の妻が子供を出産していたのだ。木村を探していたのだ。北沢は、神野を巻き込み木村を探す事に。怪しい技を駆使し木村を探すが、彼は何かトラブルに巻き込まれていなくなるらしい。乗り捨てた車があったマンションを探し、張り込みをする北沢だが、木村は見つからない。一方、神野の周辺にも意外な展開が待っていた...

誰にもある学生時代の思い出は甘酸っぱいもの。この映画はそんな日々を思い出させてくれます。え・なぜかフフフ、映画を鑑賞してみてください。

長野県・安曇野に北アルプスを一望できる小学校がある。その校庭には美しい桜。この小学校を卒業した人々には、美しい思い出なのだと思える。誰にでもある思い出。その思い出を大切にしたいと思う映画でもあります。

『アフタースクール』2008年 日本 監督・脚本：内田けんじ 出演：大泉洋 佐々木蔵之介 菅原 田畑智子 常盤貴子 山本圭 伊武雅刀 翻訳すれば《放課後》。ブレイクするか？って頃の**大泉洋・佐々木蔵之介・菅原**人が出演。特に胡散臭い男役の**佐々木蔵之介**が絶妙です。



1 アカバの夕陽

1月に入ってから、日本はSIL(アイシル)に、よくわからない理由で二人の日本人の方々が殺害され、ヨルダンのパイロット兵も惨殺された。どちらも多くの人達の幸せを追求している方々だった。本当に残念な事...

安らかにお眠り下さい：
合掌 m()m

《備がやりたいからやる！》
つとという愛が時代。

前編

で虐殺し、一方では従う者には甘い餌を与える...。そうやって多くの国が作られ、そして腐敗し、また、別の権力者達が、支配者と戦い多くの庶民を犠牲にして新しい国を作ってきた。

日本でも古代は小さな国に分かれていて、他国を攻める事で従属させ大きな国にしていったというのが『魏志倭人伝』からも読み取れるが、争いは続きまともならなかった。そこで、国々をまとめる為に『卑弥呼』を共立の『王』として立て争いが治まったという。戦国時代は殺伐とした時代で、室町幕府の守護大名達が室町幕府にとって代わろうとして争い、多くの犠牲者が出て、悲惨な状況だった。

以下次号。

☆【最近のこれはお見事！】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ！】は「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します!

CS・BSのオンエア時間に変更になる場合もあります。(m.)m

『シェフ! ~三ツ星レストランの舞台裏へようこそ~』

イマジカBS
2012年 フランス
監督 脚本:ダニエル・コーエン 脚本:オリヴィエ・ダザ
出演:ジャン・レノ ミカエル・ユーン ラファエル・アゴゲ
ジュリアン・ボワゼリエ

2月9日(月)19:30

フランスで長年「三ツ星」を誇っていた「カルゴ・ラガルド」は今、危機に陥っていた。レストランを支える有名シェフ・アレクサンドルが、スランプになっていたからだ。また、悪い事に「カルゴ・ラガルド」のオーナー・マテールが、伝統を重んじるアレクサンドルを何とかしたがっており、これを機会にと「星」が無くなったらアレクサンドルを首にすると宣言する。一方、老人ホームでペンキ職人として働くジャッキーは、実は天才的な感覚を持つシェフだが、性格が災いしてどこの店も長続きしない。ところが、たまたまジャッキーの才能を知ったアレクサンドルが、弟子にならないかと提案。彼の料理のファンジャッキーは喜ぶが「三ツ星」への道は平坦ではなかった。フランスの有名レストランの台所事情とシェフ達のこだわりが楽しく、基本コメディ映画なので楽しく見れます。意外にもジャン・レノのシェフ役はまり役です。

★読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメント下さい。感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願致します! 貴樹諒音

『サブウェイ・パニック』

ザ・シネマ
年 アメリカ
監督:ジョゼフ・サージェント
原作:ジョン・ゴードイ
出演:ウォルター・マッソー ロバート・ショウ マーティン・バルサム
ヘクター・エリソンドトニー・ロバーツ ジェームズ・プロデリック

2月7日(土)深夜 25:00 ⇒ 2月8日(日)1:00
2月10日(火)11:00 2月15日(日)8:00
2月16日(月)19:00 3月3日(火)8:00
3月8日(日)6:00 3月16日(月)6:30
3月25日(水)17:00

ニューヨーク・地下鉄のペラム駅を出発する123号がハイジャックされた。人質は17人の乗客と車掌。犯人達はブルー、グリーン、グレイ、ブラウンと色の名前で呼び合い正体は明かさない。地下鉄への交渉役はブルー、対するのは公安刑事のガーバーだ。条件は《身代金は少額紙幣で100万ドル。期限は1時間、届かなければ人質を殺す》と脅かす。また、地下鉄を走るにも限度があり、信号を緑にし時間を稼ぐ。車両内はもちろんパニック!そんな中、乗客として乗り合わせていた警官が抵抗するも、あえなく失敗。そして、身代金も手に入れた犯人達は意外な行動を始める…。2009年にデズレル・ワシントンでリメイクもされた傑作ミステリー映画。ラストのウォルター・マッソーの表情が見どころです。

2008年 日本
監督 脚本:サタケミキオ (宅間孝行)

「同窓会」

出演:宅間孝行 永作博美 錦木沙弥 北村一輝
遠辺いづけい 戸塚中世 中村錦里
うづみ宮土理 真福夢雄

学生時代からの夢を実現した映画プロデューサーとして成功した南克之だが、それに浮かれて女優と浮気したりして、糟糠の妻・雪との離婚も考えていた。雪も察していたのかあつさり承諾したが、実は雪の体調に異常が起こっていたのを気付かなかった…。その頃、彼に久々にチャンスが訪れた。大ヒット間違いなしの原作の映画化権を獲得したのだ。

張り切る克之は、映画の舞台を故郷と定め島原を訪れるが、そこには《同級生》だった雪と離婚した克之に怒り心頭の高校生の同輩生が待ち構えていた。特に、文太は雪の事を克之の為にあきらめた過去があり、帰省した克之を糾弾すると意気込む。克之は実家に帰り高校時代を思い返すが、そんな中、雪の友人のえりから驚く知らせを受ける…。



この映画を見ると大人になると一度は忘れてしまう青春を思い出した時、人づて本当の大人になるんだろっかなと思ふのです。

監督・脚本のサタケミキオは、克之演じる宅間孝行の別名。察しのお話だが、演出と脚本の絶妙さが素晴らしい。13年に公開された『くらげ』も監督・脚本・主演して、今後頑張ってほしい監督でもあります。

級生達が待っていた。特に、文太は雪の事を克之の為にあきらめた過去があり、帰省した克之を糾弾すると意気込む。克之は実家に帰り高校時代を思い返すが、そんな中、雪の友人のえりから驚く知らせを受ける…。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie

★シネマズライフ76号★
* 発行人: 樹樹諒音 *

発行日: 2015年2月6日

cinemaz-life@movie.nifty.jp

* 告知ブログ *

http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/



【編集後記】
☆今号紹介する日本式
マシな映画は共にお楽しみ
の。お話し。お話し。お話し。
いっせいで。いっせいで。いっせいで。
懐かしい。懐かしい。懐かしい。
☆懐かしい。懐かしい。懐かしい。
☆懐かしい。懐かしい。懐かしい。
☆懐かしい。懐かしい。懐かしい。



★次回発行は2月20日。発行予定は第一・三金曜日です。

シネマズライフ—cinemaz-life— 76号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

[《イマジカBS》](#)

[『シェフ！～三ツ星レストランの舞台裏へようこそ～』](#)

[《ザ・シネマ》](#)

[『サブウェイ・パニック』](#)

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&
お世話になっているインターネットTV

[netchannel KYO](#)

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_)m ダウンロードで鑑賞できます。m(_)m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介しています。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.